

医療施設調査結果の利用状況

医療行政等の施策への利用

施設数、病床数、診療科目別施設数は最も基礎的なデータとして利用されている。

1 医療提供体制関係

- ◆医療計画策定のための基礎資料
- ◆審議会・検討会等の基礎資料
 - 社会保障制度改革国民会議
 - 社会保障制度審議会医療部会
 - 病床機能情報の報告・提供の具体的なあり方に関する検討会
 - 特定機能病院及び地域医療支援病院のあり方に関する検討会 等

2 診療報酬関係

- ◆診療報酬改定検討の際の基礎資料
- ◆最近の医療費の動向(MEDIAS)の作成の基礎資料

3 その他

- ◆「子ども・子育てビジョン」：施策に関する数値目標の新生児集中治療管理室(NICU)病床数
- ◆がん対策推進基本計画中間報告書：緩和ケアチームを設置している医療機関数等
- ◆政策評価の指標
- ◆都道府県における保健統計年報等行政資料

他の統計調査の標本設計における利用

患者調査、受療行動調査、社会医療診療行為別調査、医療経済実態調査等の調査の標本設計に当たり、母集団情報を提供

白書等における分析での利用

- ◆OECD (Health Data) への報告：医療機器の設置状況等
- ◆厚生労働白書：施設数・病床数等
- ◆「WHO西太平洋地域加盟保健状況調査」等